

家庭学習の手引き

～すくすく木津川台っ子～

5年生編

将来のことや趣味など、夢中になれることが見つけれられる時期であり、何かしらの不安感も持ってしまう多感な時期を迎えます。同時に、一層、自分でできる、自分でしたいという気持ちも出てきます。遊びや行動範囲も中学年の時とは違い、自分の好みに応じて広がる時期です。こんな時こそ、就寝時刻や起床時刻を見直し、基本的な生活習慣を守った生活を自分でできるように見守りたいものです。また、勉強も難しくなり、学習時間も増えてきて、習い事などがあると、時間に追われる生活になってしまいます。計画的に学習することが本当に大事になってきます。悩みや将来の夢などについて、家庭での対話を特に大切に、子どもの成長を確かめるように心がけてください。

学校生活では、外国語活動や家庭科の学習が始まり、高学年としての責任ある行動なども求められます。これまでにはなかった多くの体験を通して、子どもたちは大きく成長していきます。筋道を立てて考え、思いを言葉できちんと伝えられることが、多くの場面で必要となります。学ぶことの面白さや探求していくための工夫を探りながら、自分にできることを見つけて続けていくことができるように、認め、励ましていくことが大事です。次第に、自分に適した学習方法が身に付けられるようになる時期です。

自ら判断し、進んで学ぶ習慣を身に付けさせる関わり方のポイント

(1) 学習に集中させる工夫をしましょう。

- ・生活パターンに合わせた学習時間を確保できるようにしましょう。
- ・お子様と話し合いながら、学習時間や内容を確認して状況を見守るようにしましょう。

(2) 学習の準備は、怠りなくできるようにさせましょう。

- ・次の日の学習の用意や提出物、家庭学習に必要な物など準備ができているか折に触れて声かけをお願いします。

(3) 子どもとの会話の時間を確保しましょう。

- ・好きなことの話など共通の話題を見つけ、積極的に会話の時間を作りましょう。
- ・家族の一員としてお手伝いをすることで、責任感や家族に対する有用感が生まれます。コミュニケーションの一環としてもお手伝いをさせてみましょう。「ありがとう」「助かったよ」の言葉を添えていただけると一層効果的です。

よりよい家庭学習のために

国語

〈音読〉

- ・文章を正確に読みましょう。
- ・速さや間の取り方、声の大きさを工夫して読みましょう。
- ・心情・情景を思い浮かべながら、気持ちをこめて読みましょう。
- ・名文(詩・短歌・俳句・古文)は、できるだけ覚えましょう。

〈漢字〉

- ・正しい書き順で正確に書きましょう。
- ・とめ、はね、はらいに気をつけて、ていねいに書きましょう。
- ・漢字の成り立ちや構成を意識して練習しましょう。

〈言葉〉

- ・国語辞典や漢字辞典を手元に置き、積極的に使いましょう。

算数

- ・答えが間違っていないか、見直しや確かめをしましょう。
- ・四則計算が混ざった文章題などでは、演算決定のための言葉に着目するなど、ていねいに読み、題意を理解しましょう。

その他

- ・テスト勉強や学習のまとめをする際は、教科書やノート、プリントなどを参考にして、絵や図をかいたり、自分の言葉で説明をしたりする。



自主学習にも取り組みましょう。

自主学習の基本

- ☆その日に学習したことを、授業の流れに沿って、教科書やノートなどをもとに思い出し、もう一度要点をまとめ、学習の振り返りも書きましょう。
- ☆専用の「自主学習」のノートに、自分の学習の足跡となるように「美しい」ノートに仕上げていきましょう。(図や表、カラーペンなどを使って、見やすいノートを心がけましょう。)
- ☆「ノート」には、毎日、日付・教科名・取り組んだ時間を忘れずに書きましょう。

各教科で具体的にやること

国語

- ・音読(めあてを持って2~3回)
- ・学習したことの要点を自分なりに整理
- ・新出漢字の練習(4~5回)
→色々な読み方、使い方
- ・言葉の意味や使い方調べ
- ・伝記や名作の読書

算数

- ・学習したことの要点を自分なりに整理
- ・公式や計算方法、考え方の復習
- ・学習した問題をもう一度解く
- ・テストで間違った問題をもう一度解く
- ・教科書や問題集で類似問題を解く

社会

- ・学習した範囲を2~3回音読
- ・要点をまとめる(教科書、ノート、資料集などから)
- ・授業の感想やわかったことの整理
- ・学習に関連した新聞記事集め(メモや感想をまじえて)

理科

- ・学習したことの要点を自分なりに整理
- ・授業でまとめたことの視写
- ・実験のまとめ(図も使って)
実験の目的、実験方法、結果、結果の考察
- ・発展したことを調べる(色々な本やインターネットなどで)